

# ホームヘルプサービス阿南市社協

介護予防・生活支援サービス事業対象者、要支援・要介護認定を受けた方、障がいの方が住み慣れたご自宅で自分らしく自立した生活ができるようお手伝いします。



## ホームヘルパーのやりがい

- 様々な人生を歩んできた方の苦労や楽しかった経験を聞き学ぶことがたくさんあります。
- 信頼関係が築けると、利用される方から生活を任せてくれるようになり責任感が強まります。
- 「ありがとう」の一言が励みになります。

阿南市社協では、優しくて明るいヘルパーさんを大募集中です！



当時実施していた移動入浴車での介助の様子。  
(平成3年10月1日発行 社協だよりNo.1より)

## 令和2年度 阿南市社協 介護職員初任者研修の受講生

登録ヘルパー 藤原 美奈子さん

昨年度の介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級)を受講し、ホームヘルプサービス阿南市社協に登録しました。

現在、週に5日10人の方のご自宅に訪問しています。どの利用者の方も、家に行く和家人が帰って来たように喜んで受け入れてくださり、私が利用者の方からパワーをもらっているようで、すごくやりがいを感じています。



## ホームヘルパーの蘊蓄(うんちく)

阿南市社会福祉協議会では、昭和38年12月よりホームヘルプサービス阿南市社協の前身となる「老人家庭奉仕員派遣事業」を開始しました。当時の福祉サービスは行政の決定(措置)が条件で、経済的に課題がある方などが対象でしたが、現在では介護保険制度や障害者自立支援法のもと、利用者との契約によりサービスが提供されています。



問い合わせ先: ホームヘルプサービス阿南市社協 ☎ 23-7280  
阿南市富岡町北通33-1 営業日: 通年(※事務所への問い合わせは平日のみ)

## 9月25日 「災害ボランティアセンター 体制整備支援事業南部ブロック研修会」 ～ITにおける災害支援と復興支援～

美波町コミュニティホールにおいて、南部ブロック及び県内社協職員63人で、ITを活用した密にならない災害ボランティアの受け入れや、ネット画面での被災状況の把握方法等について研修しました。また、災害支援が一段落した後の、復興支援については、広島県社協より、『平成30年西日本豪雨災害』での広島県内の地域支え合いセンターでの取り組みについて活動報告を受けました。復興期における地域支え合いセンターの運営や、社協の役割、重層的なネットワークづくりの必要性を学びました。

### 災害ボランティア受付の工夫

- 車を降りず、ドライブスルー方式
- QRコードで、スマートフォン受付
- ネットで事前受付、直接現地へ!!



スーパーバイザー/  
特定非営利活動法人  
さくらネット  
代表理事  
石井 布紀子氏

## 認知症のことなら! 認知症初期集中支援チームに (ファーストケア) ご相談ください

### ●ファーストケアチームって?

ご家族やご本人からの相談により、認知症の疑いのある方のご家庭を訪問し、認知症についての困りごとや心配なことへの対応をします。ご本人やご家族の状況に合わせた、病院受診やサービス利用、ご家族の介護負担軽減等の支援を行います。

### ●支援対象者

40歳以上で、自宅で生活されている認知症の疑いでお困りの方  
例えば…

- ・認知症の診断を受けたいが、本人が受診拒否をしている
- ・物忘れが多くなった、怒りっぽくなった、頑固になった
- ・徘徊、被害妄想があるようだ など

お問い合わせは、基幹型阿南  
高齢者お世話センター(阿南  
市社協内)まで

☎ 0884-23-7288

